

第3回 教養講座報告

期日・場所 9月30日(月) 10:00~11:30 リージョンプラザ 文化ホール

演題 「家族のための終活&相続セミナー」

講師 水兼勇人税理士事務所 水兼 勇人 税理士

内容 日本人男性の平均寿命は81歳、女性87歳。健康年齢は男性72歳、女性75歳です。そうすると誰かにお世話になるかもしれない年数は、男性で9年、女性は12年になります。令和22年には高齢化率が35%になるといわれ、超高齢化社会や老々介護が問題になっています。

「終活」とは、人生のエンディングを考えることを通じて“自分”を見つめ“今”をよりよく、自分らしく生きる活動をすることです。また、「もしも」のことがあった場合、残された家族が困らないように自分の葬儀やお墓、財産の円滑な相続を進める計画等を事前準備することです。終活ノートは、法的な効力がないからこそ、自由に自分の気持ちをつづり、自分自身を見つめる貴重な時間を作ってくれます。今回は、終活カウンセラーでもある水兼先生に高齢者に関わる身近な問題の「不安」を「安心」に変えるお話をしていただきました。(教養講座受講者：約265名)

